



軽防協ニュース速報

2026年第1四半期（1月-3月）の伝染病発生状況

2026年4月配信

(International Collating Centre からの情報)

ICCの概要

International Collating Centre (ICC) は、35年以上にわたり、世界の馬の疾病発生データを編集しており、Equine Infectious Disease Surveillance (EIDS) によって監督されています。ICC は国際馬術連盟、国際サラブレッド生産者連盟のメンバー、日本中央競馬会、ランウェイズスタッドからの寄付によって、多大な支援を受けています。

ICC は、国内外の馬の疾病発生について、日々電子メールでアラートを配信しています。報告を受け取るには equinesurveillance@vet.cam.ac.uk までご連絡ください。ICC ビューアーのウェブサイトでは、詳細なインタラクティブレポートが提供されています。利用者は、国または地域ごとにデータを分析したり、特定の日付範囲や状態を選択したり、報告された発生の概要を表示したりできます。 www.equinesurveillance.org/jccview をご覧ください。

レポートの概要

この文書は、2026年の第1四半期における国際的な疾病発生の概要を示している。リアルタイム ICC レポートで報告されていなかった国の疾病発生に関する追加の概要レポートも提示されている。この追加情報は、本レポート全体を通して、該当する表と本文中に#印を付して示されている。このレポートに示されているデータは、慎重に解釈する必要がある。検査のために提出されるサンプルや、その後に報告に至るまでの方法には多少のバイアスがある可能性がある。したがって、これらのデータは国際的な馬の集団における伝染病発生率を的確に反映しているわけではない。疾病の発生が報告されていない国は、必ずしもその国に疾病が存在しないことではない。各表は国別に報告された疾病の発生件数をまとめたものであり、複数頭含まれる可能性がある。レポートは、身体の器官別に分類されている。

- ・繁殖器疾患
- ・呼吸器疾患
- ・消化器疾患
- ・神経疾患
- ・その他の疾患

繁殖器疾患

発生国	CEM	EHV-1	EHV-4	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	レプトスピラ症	<i>Strep. zooepidemicus</i>
ベルギー	-	2	1	-	-	5
フランス	-	3	1	-	-	-
ドイツ	14	5	1	-	1	-
アイルランド	-	7	9	1	-	-
イタリア	1	2	-	-	1	-
日本	-	16#	-	-	-	-
オランダ	-	18	-	-	-	-
スウェーデン	-	8	-	-	-	-
イギリス	-	1	-	-	-	-
アメリカ	-	1	-	-	-	-

: 四半期後に報告があった追加情報

馬伝染性子宮炎 (CEM)

ドイツ

バーデン・ヴュルテンベルク州、バイエルン州、ヘッセン州、ニーダーザクセン州、ノルトライン・ヴェストファーレン州の各施設で 14 例の単発例が報告された。陽性診断は生殖器スワブの PCR 検査で行われた。

イタリア

モデナ県の施設において、種牡馬 1 例が報告された。陽性診断は生殖器スワブの PCR 検査で行われた。

馬ヘルペスウイルス 1 型 (EHV-1) による流産

ベルギー

エノー州とリエージュ州の各施設でそれぞれ 1 例ずつ報告された。陽性診断は肺および肝臓組織の PCR 検査で行われた。

フランス

アリエ県とマンシュ県の施設で計 3 例の単発例が報告された。陽性診断は胎盤または胎子組織の PCR 検査で行われた。

ドイツ

5 件の発生が報告された。4 件はニーダーザクセン州、メクレンブルク・フォアポンメル

ン州、シュレーズヴィヒ・ホルシュタイン州の各施設での単発例であり、1件はメクレンブルク・フォアポンメルン州の施設で2例確認された。陽性診断は鼻腔または生殖器スワブのPCR検査で行われた。

アイルランド

レンスター地方（4例）、マンスター地方（2例）、アルスター地方（1例）で計7例の単発例が報告された。

イタリア

フロジノーネ県の1施設で2件の単発例が報告された。陽性診断は胎盤および胎子組織のPCR検査で行われた。

#日本

四半期後に16件の発生が報告され、ワクチン接種済みのサラブレッドと非サラブレッドが混在する32例が確認された。陽性診断はPCR検査で行われた。

オランダ

18例の単発例がドレンテ州、フリースラント州、ヘルダーラント州、オーファーアイセル州、ゾイトホラント州、ユトレヒト州の各施設で報告された。陽性診断はPCR検査で行われた。

スウェーデン

8例の単発例がハッランド県、ヨンショーピング県、スコーネ県、ストックホルム県、ウプサラ県、ヴェストラ・イエータランド県の各施設で報告された。3例の陽性診断は、胎盤、肺組織、または胎子組織のPCR検査で行われた。

イギリス

バークシャー州の施設で4頭が関与する1件の発生が報告された。3例は5頭の牝馬のグループの一部であり、4例目の症例はこれらの症例との接触がなかった。陽性診断はPCR検査で確認された。

アメリカ

ノースダコタ州の施設で1例の単発例が報告された。

馬ヘルペスウイルス4型（EHV-4）による流産

ベルギー

アントワープ州の施設で1例報告された。当該牝馬は1週間前に発熱や鼻汁などの臨床症状を呈しており、施設内の他の数頭の動物も体調不良であったことが特記されている。陽性診断は肺および肝臓組織のPCR検査で行われた。

フランス

ガール県の施設で1例報告された。陽性診断は胎盤のPCR検査で行われた。

ドイツ

メクレンブルク・フォアポンメルン州の施設で 1 例報告された。陽性診断は悪露/胎盤のスワブおよび子馬の肺組織の PCR 検査で行われた。

アイルランド

レンスター地方（4 例）およびマンスター地方（5 例）で 9 例の単発例が報告された。

Klebsiella pneumoniae による流産

アイルランド

コノート地方で莢膜型 5 型の感染が 1 例報告された。

レプトスピラ症による流産

ドイツ

シュレースヴィヒ・ホルシュタイン州の施設で 1 例報告された。陽性診断は悪露スワブの PCR 検査で行われた。

イタリア

リエーティ県の施設で 1 例報告された。陽性診断は胎盤の PCR 検査で行われた。

Streptococcus zooepidemicus による流産

ベルギー

東フランダース州、フラムス・ブラバント州、ルクセンブルク、ナミュール州の各施設で 5 例の単発例が報告された。陽性診断は肝臓および肺組織の PCR 検査で行われた。

呼吸器疾患

発生国	EHV-1	EHV-4	EHV-5	EI	ロドコッカス	腺疫	S. zoo
ベルギー	1	2	6	9	-	2	-
カナダ	-	-	-	-	-	15	-
フランス	7	36	-	35	1	18	-
ドイツ	18	5	-	3	-	9	-
イタリア	2	-	1	5	-	-	-
アイルランド	-	2#	-	1#	-	15#	-
オランダ	8	6	-	7	2	41	-
南アフリカ	1#	1#	-	-	-	-	-
スウェーデン	6	1	-	1	-	9	1
スイス	1	3	-	2	-	3	-
イギリス	-	6	-	2	-	-	-
アメリカ	4	2	-	10	-	24	-

: 四半期後に報告があった追加情報

馬ヘルペスウイルス 1 型 (EHV-1) による呼吸器感染症

ベルギー

リエージュ州の施設で 1 例報告された。臨床症状として発熱を認めた。陽性診断は鼻腔スワブの LAMP 法で行われた。

フランス

7 件の発生が報告された。5 件はカルヴァドス県、コート・ダルモール県、オート・ヴィエンヌ県、モゼル県の各施設における単発例であり、そのうち 1 例は EHV-2 および EHV-5 との混合感染であった。1 件はマンシュ県の施設で 3 頭、1 件はバ＝ラン県の施設で 5 頭が確認された。臨床症状として発熱と呼吸器症状を認めた。大多数の症例で、陽性診断は鼻咽頭スワブの PCR 検査で行われた。

ドイツ

18 件の発生が報告された。9 件はニーダーザクセン州、ノルトライン・ヴェストファーレン州、シュレーズヴィヒ・ホルシュタイン州の各施設における単発例。2 件はノルトライン・ヴェストファーレン州の各施設で 2 例、3 件はニーダーザクセン州とノルトライン・ヴェストファーレン州の各施設で 4 例、1 件はハンブルクの施設で 5 例、3 件はニーダーザクセン州とシュレーズヴィヒ・ホルシュタイン州の各施設で 7 例確認された。陽性診断は鼻腔スワブ、および 1 例では肺吸引液の PCR 検査で行われた。

イタリア

ラツィオ州の別々の施設で 2 例の単発例が報告された。陽性診断は鼻腔スワブの PCR 検査で行われた。

オランダ

8 例の単発例がヘルダーラント州、ノールトブラバント州、オーファーアイセル州、ゾイトホラント州、ユトレヒト州の各施設で報告された。陽性診断は PCR 検査で行われた。

#南アフリカ

四半期後、ハウテン州の施設で 1 例の単発例が報告された。

スウェーデン

6 例の単発例がストックホルム県、ヴェルムランド県、ヴェストマンランド県の各施設で報告された。臨床症状として発熱を認めた。2 例の陽性診断は鼻腔スワブの PCR 検査で行われた。

スイス

ベルン州の施設で 1 例報告された。臨床症状として発熱と非特異的な呼吸器症状を認めた。陽性診断は PCR 検査で行われた。

アメリカ

アリゾナ州、メリーランド州、ワシントン州、ウィスコンシン州の各施設で 4 例の単発例が報告された。臨床症状として、発熱と軽度の断続的な呼吸器症状を認めた。

馬ヘルペスウイルス 4 型 (EHV-4) による呼吸器感染症

ベルギー

フランダース地方の別々の施設で 2 例の単発例が報告された。臨床症状として発熱と鼻汁を認めた。陽性診断は PCR 検査で行われた。

フランス

36 件の発生が報告された。33 件はアン県、ブーシュ・デュ・ローヌ県、カルヴァドス県、フィニステール県、オート・ガロンヌ県、アンドル・エ・ロワール県、ロワール・アトランティック県、マンシュ県、ムーズ県、モルビアン県、オルヌ県、ピュイ・ド・ドーム県、ローヌ県、サルト県、テリトワール・ド・ベルフォール県、イヴリーヌ県の各施設における単発例。1 件はオルヌ県の施設で 2 頭、2 件はカルヴァドス県の各施設で 3 例確認された。陽性診断は鼻咽頭スワブの PCR 検査で行われた。

ドイツ

5 例の単発例がバイエルン州、ニーダーザクセン州、ノルトライン・ヴェストファーレン州、シュレースヴィヒ・ホルシュタイン州の各施設で報告された。陽性診断は一般スワブ、鼻咽頭スワブ、鼻腔スワブの PCR 検査で行われた。

#アイルランド

四半期後、2例の単発例が報告された。

オランダ

6例の単発例がフリースラント州、ノールトホラント州、ゾイトホラント州、ゼーラント州の各施設で報告された。陽性診断はPCR検査で行われた。

#南アフリカ

四半期後、ハウテン州の施設で1例の単発例が報告された。

スウェーデン

ストックホルム県の施設で *Streptococcus zooepidemicus* との混合感染の1例が報告された。

スイス

3件の発生が報告された。1件はチューリッヒ州の施設で1例、1件はチューリッヒ州の施設で2頭、1件はベルン州の施設で数例が確認された。臨床症状として発熱と非特異的な呼吸器症状を認めた。陽性診断はPCR検査で行われた。

イギリス

6例の単発例がハンプシャー州、ヘレフォードシャー州、リンカンシャー州、ノーフォーク州、ノーサンバーランド州、サフォーク州の各施設で報告された。臨床症状として、倦怠感、食欲不振、鼻汁、発熱を認めた。陽性診断は鼻腔および鼻咽頭スワブのPCR検査で行われた。

アメリカ

アイダホ州とバージニア州の別々の施設で2例の単発例が報告された。臨床症状として発咳と鼻汁を認めた。

馬ヘルペスウイルス5型 (EHV-5) による呼吸器感染症

ベルギー

6例の単発例が報告され、そのうち2例はEHV-2との混合感染であった。東フランドー州、フラムス・ブラバント州、リンブルフ州、西フランドー州の各施設で発生した。臨床症状として、発咳、リンパ節腫脹、鼻汁、発熱を認めた。陽性診断は気管洗浄液または鼻腔スワブのPCR検査で行われた。

イタリア

トスカーナ州の施設で1例報告された。陽性診断は鼻腔スワブのPCR検査で行われた。

馬インフルエンザ (EI)

ベルギー

9 例の単発例が報告され、そのうち 4 例は EHV-5 との混合感染であった。東フランダース州、ルクセンブルク、ナミュール州、西フランダース州の各施設で発生した。臨床症状として、食欲不振、発咳、鼻汁、発熱を認めた。陽性診断は鼻腔スワブの PCR および LAMP 法を含む検査の組み合わせで行われた。

フランス

35 件の発生が報告された。20 件はアン県、ブーシュ・デュ・ローヌ県、カルヴァドス県、シャラント・マリタイム県、コレーズ県、ドゥー県、メーヌ・エ・ロワール県、マンシュ県、マイエンヌ県、ニエーヴル県、オルヌ県、ピレネー・アトランティック県、ローヌ県、ソーヌ・エ・ロワール県、タルヌ・エ・ガロンヌ県の各施設における単発例。8 件はカルヴァドス県、コレーズ県、マイエンヌ県、オルヌ県、サルト県の各施設で 2 例。3 件はランド県、メーヌ・エ・ロワール県、マイエンヌ県の各施設で 3 例。1 件はカルヴァドス県で 4 例、1 件はオルヌ県で 5 例、1 件はシャラント・マリタイム県で 6 例、1 件はマイエンヌ県で 10 例確認された。臨床症状として発咳、リンパ節腫脹、鼻汁、発熱を認めた。陽性診断は鼻咽頭スワブの PCR 検査で行われた。

ドイツ

ニーダーザクセン州とラインラント・プファルツ州の別々の施設で 3 例の単発例が報告された。臨床症状として、発咳、鼻汁、呼吸器症状を認めた。陽性診断は鼻腔スワブの PCR 検査で行われた。

イタリア

5 件の発生が報告された。1 件はロンバルディア州の施設における単発例、2 件はピエモンテ州の別々の施設で 2 例、2 件はピエモンテ州とトスカーナ州の各施設で 3 例確認され、そのうち 1 例は EHV-2 および EHV-5 との混合感染であった。陽性診断は鼻腔スワブや血液を含む検体の PCR 検査で行われた。

#アイルランド

四半期後に 1 例報告された。陽性診断は PCR 検査で行われた。

オランダ

7 例の単発例がドゥーティンヘム、リンブルフ州、ノールトブラバント州、ノールトホルラント州の別々の施設で報告された。陽性診断は PCR 検査で行われた。

スウェーデン

ヴェストラ・イエータランド県の施設で輸入馬 1 例が報告された。臨床症状として発熱と呼吸器症状を認めた。

スイス

アールガウ州とヴォー州の各施設で 2 例の単発例が報告された。臨床症状として発熱、鼻汁、非特異的な呼吸器症状を認めた。陽性診断は PCR 検査で行われた。

イギリス

サリー州とウェスト・ヨークシャー州の各施設で 2 例の単発例が報告された。1 例は新入厩馬で、もう 1 例は最近ヨーロッパから帰国した馬であった。臨床症状として、鼻汁、発熱、体重減少を認めた。陽性診断は鼻咽頭スワブの PCR 検査で行われた。

アメリカ

10 件の発生が報告された。9 件はカンザス州、メリーランド州、モンタナ州、オレゴン州、ワシントン州、ウィスコンシン州の各施設における単発例、1 件はワイオミング州の施設で 3 例が確認された。臨床症状として発咳、倦怠感、鼻汁、発熱を認めた。1 例では PCR による陽性診断が確認された。

ロドコッカス・エクイ

フランス

イル・エ・ヴィレーヌ県の施設で 1 例報告された。陽性診断は気管洗浄液の PCR 検査で行われた。

オランダ

オーファーアイセル州とゾイトホラント州の各施設で 2 例の単発例が報告された。陽性診断は PCR 検査で行われた。

腺疫

ベルギー

エノー州とリンブルフ州の各施設で 2 例の単発例が報告された。臨床症状として、発咳、嚥下障害、リンパ節腫脹、鼻汁、発熱を認めた。陽性診断は LAMP 法で行われた。

カナダ

15 件の発生が報告された。11 件はブリティッシュコロンビア州とオンタリオ州の各施設における単発例、1 件はブリティッシュコロンビア州の施設で 2 例、1 件はブリティッシュコロンビア州の施設で 3 例確認された。さらにブリティッシュコロンビア州の施設で症例数不明の発生が 2 件報告された。

フランス

18 件の発生が報告された。15 件はカルヴァドス県、シャラント・マリティーム県、ドローム県、オート・ロワール県、ロワール・エ・シェール県、モルビアン県、オワーズ県、オルヌ県、ピレネー・アトランティック県、ピレネー・オリアantal県、ローヌ県、ソーヌ・

エ・マルヌ県、セーヌ・エ・マルヌ県、イヴリーヌ県の各施設における単発例。3件はマイエンヌ県とオルヌ県の各施設で2例確認された。臨床症状として、発咳、鼻汁、リンパ節腫脹を認めた。陽性診断は鼻咽頭スワブ、膿または化膿性分泌物、または喉嚢洗浄液のPCR検査で行われた。

ドイツ

9例の単発例がニーダーザクセン州とノルトライン・ヴェストファーレン州の別々の施設で報告された。臨床症状として非特異的な呼吸器症状を認めた。陽性診断は鼻腔スワブ、喉嚢洗浄液、および咽頭洗浄液のPCR検査で行われた。

#アイルランド

15件の発生が報告された。12件はコノート地方、レンスター地方、マンスター地方、アルスター地方の各施設における単発例。1件はマンスター地方の施設で2例、1件はマンスター地方の施設で3例確認された。陽性診断はPCR、またはPCRと培養検査の両方で行われた。#四半期後にさらに1例が確認された。

オランダ

41例の単発例がフレヴォラント州、フリースラント州、ヘルダーラント州、リンブルフ州、ノールトブラバント州、ノールトホラント州、オーファーアイセル州、ゾイトホラント州、ユトレヒト州の施設で報告された。陽性診断はPCR検査で行われた。

スウェーデン

9件の発生が報告された。6件はクローノベリ県、ノールボッテン県、エステルイェータランド県、スコーネ県、ヴェストラ・イエータランド県の各施設における単発例。3件はヨンショーピング県、クローノベリ県、セーデルマンランド県の各施設で2例確認された。陽性診断はPCR検査で行われた。

スイス

3件の発生が報告された。2件はベルン州とチューリッヒ州の各施設における単発例、1件はベルン州の施設で4例確認された。陽性診断はPCR検査で行われた。

アメリカ

24件の発生が報告された。22件はフロリダ州、メリーランド州、ミシガン州、オレゴン州、ペンシルベニア州、バージニア州、ウェストバージニア州、ウィスコンシン州の各施設における単発例。1件はメリーランド州の施設で2例、1件はオレゴン州の施設で9例確認された。臨床症状として、膿瘍形成、薬物有害反応、発咳、食欲低下、喉嚢蓄膿、リンパ節腫脹、鼻汁、呼吸困難、発熱を認めた。陽性診断はPCR検査で行われた。

Streptococcus zooepidemicus による呼吸器感染

スウェーデン

ハッランド県の施設で1例報告された。

消化器疾患

発生国	<i>Clostridia</i> spp.	馬コロナウイルス	ローソニア・イントラセルラリス	サルモネラ症
アイルランド	-	-	4	4
オランダ	-	17	-	8
スウェーデン	-	61	-	-
スイス	1	1	-	-
アメリカ	-	-	-	1

: 四半期後に報告があった追加情報

Clostridia spp. (クロストリジウム属菌)

スイス

グラウビュンデン州の施設で 1 例報告された。臨床症状として下痢を認めた。陽性と診断されたが、検査方法は不明（未記載）であった。

馬コロナウイルス

オランダ

17 例の単発例がフレヴォラント州、フリースラント州、リンブルフ州、ノールトブラバント州、オーファーアイセル州、ゾイトホラント州、ユトレヒト州の別々の施設で報告された。陽性診断は PCR 検査で行われた。

スウェーデン

ほぼ同数の施設にわたって 61 例の単発例が報告された。陽性診断は糞便検査で行われた。

スイス

シュヴィーツ州の施設で 1 例報告された。臨床症状として、下痢、発熱、食欲減退を認めた。陽性診断は糞便検査で行われた。

ローソニア・イントラセルラリス

アイルランド

4 件の発生が報告された。3 件はレンスター地方とマンスター地方の各施設における単発例、1 件はレンスター地方の施設で 2 例確認された。陽性診断は PCR 検査で行われた。

サルモネラ症

アイルランド

レンスター地方の別々の施設で 4 例の単発例が報告された。陽性診断は培養検査で行われた。

オランダ

8 例の単発例がフリースラント州、ノールトブラバント州、ゾイトホラント州、オーファーアイセル州の別々の施設で報告された。陽性診断は PCR 検査で行われた。

アメリカ

バージニア州の施設で 1 例報告された。臨床症状として数日間の軽度の疝痛を認めた。陽性診断は通常の糞便培養検査で行われた。

神経疾患

発生国	馬脳炎ウイルス (EEV)	EHV-1
ベルギー	-	1
カナダ	-	1
フランス	-	1
ドイツ	-	2
日本	-	1#
オランダ	-	4
南アフリカ	75#	-
スウェーデン	-	2
イギリス	-	1
アメリカ	-	12

: 四半期後に報告があった追加情報

馬脳炎ウイルス (EEV)

#南アフリカ

EEV は南アフリカにおける風土病とされている。四半期後、東ケープ州を除くすべての州から 75 例が報告された。内訳は以下の通りである。フリーステイト州 (1 例)、ハウテン州 (41 例)、クワズール・ナタール州 (8 例)、リンポポ州 (6 例)、ムブマランガ州 (4 例)、北ケープ州 (11 例)、ノースウエスト・プロヴィンス州 (1 例)、西ケープ州 (3 例)。これらの症例に関する詳細な情報は現在のところ得られていない。

馬ヘルペスウイルス 1 型 (EHV-1) による神経疾患

ベルギー

西フランダース州の施設で 2 頭の動物が関与する 1 件の発生が報告された。臨床症状として、発熱、麻痺、および非特異的な神経症状を認めた。陽性診断は鼻腔スワブおよび血液サンプルの PCR 検査で行われた。

カナダ

オンタリオ州の施設で 1 例報告された。臨床症状として急性横臥と尿失禁を認めた。陽性診断は血液サンプルおよび鼻腔スワブの PCR 検査で行われた。

フランス

バ＝ラン県の施設で 1 例報告された。陽性診断は鼻咽頭スワブの PCR 検査で行われた。

ドイツ

ニーダーザクセン州およびスイス/ドイツ国境の施設で 2 例の単発例が報告された。臨床症状として、運動失調、失禁、食欲減退、非特異的な中枢神経系症状、発熱を認めた。陽性診断は血液および/または鼻腔スワブの PCR 検査で行われた。

#日本

四半期後に 1 例報告された。臨床症状として神経症状と発熱を認めた。

オランダ

4 件の発生が報告された。2 件はオーファーアイセル州の別々の施設における単発例、2 件はヘルダーラント州の別々の施設で 2 例確認された。臨床症状として、対光反射の消失、運動失調、膀胱麻痺、尾の筋緊張低下、食欲不振、眼振、鼻汁、発熱、横臥を認めた。陽性診断は PCR 検査で行われた。

スウェーデン

ハッランド県とイエムランド県の別々の施設で 2 例の単発例が報告された。ハッランド県の症例は、最近県内の 2 つの異なる競技会に参加していたことが特記されている。陽性診断は血液および/または鼻腔スワブの PCR 検査で行われた。

イギリス

オックスフォードシャーの施設でワクチン接種済みの動物において 1 例報告された。臨床症状として、横臥に至る急性の中枢神経症状を認めた。陽性診断は鼻咽頭スワブの PCR 検査で行われた。

アメリカ

12 件の発生が報告された。10 件はカリフォルニア州、イリノイ州、メリーランド州、モンタナ州、ノースカロライナ州、オハイオ州、ペンシルベニア州、ウィスコンシン州の各施設における単発例。1 件はアリゾナ州の施設で 2 例、1 件はバージニア州の施設で 10 例確認された。臨床症状として、運動失調、排尿困難、非特異的な神経症状、横臥を認めた。1 例の陽性診断は血液および鼻腔スワブで確認された。

その他の疾患

発生国	AHS	アナプラズマ症	非定型ミオパチー	EIA	EGS
カナダ	-	-	-	4	-
チリ	-	-	-	1	-
ドイツ	-	-	-	1	-
ハンガリー	-	-	-	1	-
アイルランド	-	-	1	-	-
イタリア	-	-	-	-	-
オランダ	-	-	-	-	-
南アフリカ	45#	3#	-	-	-
スウェーデン	-	-	-	-	-
イギリス	-	-	-	-	7
アメリカ	-	-	-	13	-

発生国	新世界ラセンウジバエ	馬ピロプラズマ症
イタリア	-	51
メキシコ	1	-
オランダ	-	1
南アフリカ	-	214#
アメリカ	1	-

: 四半期後に報告があった追加情報

アフリカ馬疫 (AHS)

#南アフリカ

AHS は西ケープ州の AHS 管理区域を除き、南アフリカで風土病となっている。四半期後に 45 例が発生し報告された。内訳は以下の通りである。フリーステイト州 (12 例)、ハウテン州 (11 例)、クワズール・ナタール州 (3 例)、リンポポ州 (5 例)、ムプマランガ州 (5 例)、北ケープ州 (7 例)、ノースウエスト・プロヴィンス州 (2 例)。これらの症例に関する詳細な情報は現在のところ得られていない。

アナプラズマ症

#南アフリカ

四半期後に 3 例の単発例が報告された。内訳は、ハウテン州 (1 例)、西ケープ州 (2 例)

である。

非定型ミオパチー

アイルランド

レンスター地方の施設で 1 例報告された。

馬伝染性貧血 (EIA)

カナダ

4 件の発生が報告された。2 件はアルバータ州の別々の施設における単発例、1 件はアルバータ州の施設で 2 例、1 件はアルバータ州の施設で 8 例確認された。

チリ

バジェナルの施設で 1 例報告された。陽性診断はゲル内沈降反応 (Coggins 検査) で行われた。

ドイツ

チューリンゲン州ヴァルトブルク郡ファッハの施設で 1 例報告された。陽性診断はゲル内沈降反応 (Coggins 検査) で行われた。

ハンガリー

ヘヴェシュ県ジェンジェシュの施設で 1 例報告された。陽性診断は ELISA 法で行われた。

アメリカ

13 件の発生が報告された。10 件はカリフォルニア州、コロラド州、ネバダ州、テキサス州の各施設における単発例。1 件はテキサス州の施設で 3 例、1 件はコロラド州の施設で 4 例、1 件はカリフォルニア州の施設で 15 例確認された。

馬のグラスシックネス (EGS)

イギリス

アバディーンシャー、アンガス州、アーガイル・アンド・ビュート州、ハイランド地方、パース・アンド・キンロス、サフォーク州の別々の施設で 7 例の単発例が報告された。

ニューワールドラセンウジバエ

メキシコ

トラスカラ州イシュテンコの施設で 1 例報告された。陽性診断は肉眼検査で行われた。

アメリカ

フロリダ州の馬輸入検疫施設で定期的な輸入検査のために提示された動物において 1 例報告された。APHIS (動植物検疫局) は動物の開いた傷口に幼虫を確認し、診断のためにサ

ンプルを採取して発送した。

馬ピロプラズマ症

イタリア

Babesia caballi の発生が 6 件報告され、フロジノーネ県、ピサ県、ポテンツァ県、ローマ県の施設で確認された。陽性診断は EDTA 血液の PCR 検査で行われた。*Theileria equi* の発生が 45 件報告され、バジリカータ州、ラツィオ州、トスカーナ州の施設で確認された。

オランダ

Theileria equi の 1 例がフレヴォラント州の施設で報告された。陽性診断は PCR 検査で行われた。

#南アフリカ

馬ピロプラズマ症は南アフリカで風土病とみなされており、四半期後に全 9 州から 214 例が報告された。*B. caballi*、*T. equi*、*T. hanyi* がそれぞれ以下のように報告された。*B. caballi*: ハウテン州 (7 例)、クワズール・ナタール州 (1 例)。*T. equi*: 東ケープ州 (13 例)、フリーステイト州 (5 例)、ハウテン州 (103 例)、クワズール・ナタール州 (12 例)、リンポポ州 (10 例)、ムプマランガ州 (13 例)、北ケープ州 (6 例)、ノースウエスト・プロヴィンス州 (1 例)、西ケープ州 (41 例)。*T. hanyi*: ハウテン州 (2 例)。これらの症例に関する詳細な情報は現在のところ得られていない。